

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2016 年 9 月 1 日(01.09.2016)



(10) 国際公開番号
WO 2016/135912 A1

- (51) 国際特許分類:
B65D 85/10 (2006.01) **B65D 75/12** (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2015/055540
- (22) 国際出願日: 2015 年 2 月 26 日(26.02.2015)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 日本たばこ産業株式会社 (JAPAN TOBACCO INC.) [JP/JP]; 〒1058422 東京都港区虎ノ門 2 丁目 2 番 1 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 国分 靖(KOKUBUN, Yasushi); 〒1308603 東京都墨田区横川一丁目 1 7 番 7 号 日本たばこ産業株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 小野 新次郎, 外(ONO, Shinjiro et al.); 〒1000004 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル 2 0 6 区 ユアサハラ法律特許事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA,

BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

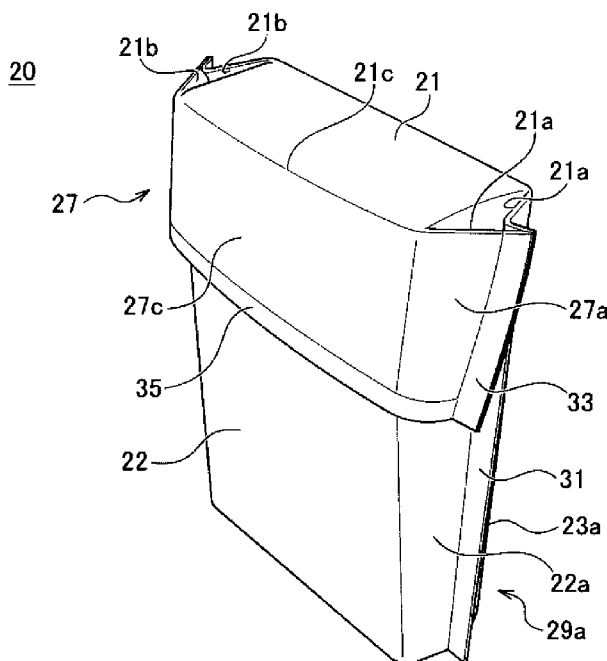
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

(54) Title: PACKAGE AND METHOD FOR MANUFACTURING PACKAGE

(54) 発明の名称: パッケージ及びパッケージの製造方法



(57) Abstract: Provided are a package which is simple in configuration, in which material to be packaged can be held even after unsealing, and which can minimize contact between the material to be packaged and the atmosphere and the like; and a method for packaging a material to be packaged. The present invention provides a package 20 for holding therein a packaged material. The package 20 has a front surface section 22, a top surface section 21, a first side surface section 29a connected to the top surface section 21, a first folded center section 27c extending from a front edge 21c of the top surface section 21, and a first folded first side surface section 27a extending from the first folded center section 27c and extending from the upper edge of the first side surface section 29a.

(57) 要約: 簡易な構成で、開封後も非包装物を保持することができ、且つ大気雰囲気等と非包装物との接触を抑制することができるパッケージ及び非包装物を包装する方法を提供する。本発明によれば、内部に被包装物を保持するためのパッケージ 20 が提供される。パッケージ 20 は、前面部 22 と、上面部 21 と、前記上面部 21 と接続される第 1 側面部 29a と、前記上面部 21 の前端部 21c から延在する第 1 折り返し中央部 27c と、前記第 1 折り返し中央部 27c から延在し且つ前記第 1 側面部 29a の上端部から延在する第 1 折り返し第 1 側面部 27a と、を有する。

明 細 書

発明の名称： パッケージ及びパッケージの製造方法

技術分野

[0001] 本発明は、パッケージ及びパッケージの製造方法に関する。

背景技術

[0002] 従来、被包装物を包装するパッケージとして様々な種類のパッケージが開発されている。被包装物が例えばシガレットである場合、シガレットへの臭いの付着や、シガレットの吸湿等を防止するために、パッケージはシガレットを密閉して包装できるように構成される。シガレットに限られず、大気雰囲気等と接することにより性質が変化し得る被包装物に対しても、同様に密閉して包装可能なパッケージが求められる。

[0003] 例えば、従来のシガレットパッケージでは、被包装物であるシガレットを紙等で包装し、その外側をガスバリア性を有するプラスチックフィルム等で包装して密閉するか、或いはシガレットをガスバリア性を有するプラスチックフィルム等で包装して密閉し、その外表面を紙等で包装して保護する（例えば、特許文献1及び特許文献2参照）。即ち、従来のシガレットは、紙等の包装と、プラスチックフィルム等の包装とにより、二重に包装されている。

従来の包装を簡略化したパッケージとして、一重の包装のみによりシガレットを包装することが知られている（例えば、特許文献3、特許文献4、及び特許文献5参照）。

先行技術文献

特許文献

[0004] 特許文献1：特開平7-149343号公報

特許文献2：特許第4573232号

特許文献3：特許第5196688号

特許文献4：特許第5240441号

特許文献5：特許第3 7 4 2 7 7 3号

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0005] シガレット等のためのパッケージを開封した後であっても、パッケージは、シガレット等を保持し、且つ大気雰囲気等との接触を抑制することが好ましい。しかしながら、一重のパッケージのみによりシガレットを包装した場合、一度パッケージの蓋を開封すると、再度蓋を閉止した状態を保持することは困難である。

[0006] 特許文献4 及び特許文献5 に記載されたパッケージでは、一度開封した蓋を閉止して保持するために粘着剤を使用している。また、一度開封した蓋を閉止して保持するためにパッケージにジッパーを設けることも考えられる。しかしながら、パッケージは、シート材のみで形成することが好ましい。即ち、いずれの場合もパッケージに蓋を閉止して保持するための別材料を設ける必要があるので、製造コストが増加するという問題がある。

[0007] 本発明は上記問題に鑑みてなされたもので、その目的は、簡易な構成で、開封後であっても閉止した状態を保持することができるパッケージ及び被包装物を包装するパッケージの製造方法を提供することである。

課題を解決するための手段

[0008] 本発明のパッケージの一形態は、内部に被包装物を保持するためのパッケージであって、前面部と、上面部と、前記上面部と接続される第1側面部と、前記上面部の前端部から延在する第1折り返し中央部と、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記第1側面部の上端部から延在する第1折り返し第1側面部と、を有する。

[0009] また、本発明のパッケージの一形態において、前記第1折り返し中央部が、前記前面部の少なくとも一部に重なるように、前記前面部に向かって折り返すことが可能に構成され、前記第1折り返し第1側面部が、前記第1側面部の少なくとも一部に重なるように、前記第1側面部に向かって折り返すことが可能に構成される。

[0010] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、前記前面部の上端部と、前記上面部の前端部との間に、被包装物を出し入れするための開口を有する。

[0011] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、前記第1側面部と対向する第2側面部と、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記第2側面部の上端部から延在する第1折り返し第2側面部、を有し、前記第1折り返し第2側面部が、前記第2側面部の少なくとも一部に重なるように、前記第2側面部に向かって折り返すことが可能に構成される。

[0012] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、前記前面部の上端部から延在する第2折り返し中央部と、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記第1側面部の上端部から延在する第2折り返し第1側面部と、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記第2側面部の上端部から延在する第2折り返し第2側面部と、を有し、前記第1折り返し第1側面部の側方端部が、前記第2折り返し第1側面部の側方端部に密着され、前記第1折り返し第2側面部の側方端部が、前記第2折り返し第2側面部の側方端部に密着される。

[0013] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、前記前面部と対向する背面部を有し、前記第1側面部は、前記前面部から延在する前面側第1側面部と、前記背面部から延在する背面側第1側面部と、前記上面部から延在する上面側第1側面部と、を有し、前記第2側面部は、前記前面部から延在する前面側第2側面部と、前記背面部から延在する背面側第2側面部と、前記上面部から延在する上面側第2側面部と、を有し、前記第1折り返し第1側面部は、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第1側面部の上端部から延在し、前記第1折り返し第2側面部は、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第2側面部の上端部から延在し、前記第2折り返し第1側面部は、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第1側面部の上端部から延在し、前記第2折り返し第2側面部は、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第2側面部の上端部から延在

する。

[0014] また、本発明のパッケージの一形態において、前記上面部の前記前端部と対向する前記第1折り返し中央部の端部と、前記第1側面部の前記上端部と対向する前記第1折り返し第1側面部の端部と、前記第2側面部の前記上端部と対向する前記第1折り返し第2側面部の端部とが、それぞれ、前記前面部の前記上端部と対向する前記第2折り返し中央部の端部と、前記第1側面部の前記上端部と対向する前記第2折り返し第1側面部の端部と、前記第2側面部の前記上端部と対向する前記第2折り返し第2側面部の端部と密着される。

[0015] また、本発明のパッケージの一形態において、前記第2折り返し中央部は、透明又は半透明のシート材から形成される。

[0016] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、ガスバリア性のシート材から形成される。

[0017] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、単位面積当たりの重量が 50 g/m^2 以上 150 g/m^2 以下の紙材から形成される。

[0018] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、単位面積当たりの重量が 0.01 g/m^2 以上 0.5 g/m^2 以下のプラスチックフィルム材から形成される。

[0019] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、 $12\text{ }\mu\text{m}$ 以上 $500\text{ }\mu\text{m}$ 以下の厚さを有するシート材から形成される。

[0020] また、本発明のパッケージの一形態において、パッケージは、前記パッケージの形状を保持するための補強材を有する。

[0021] また、本発明のパッケージの一形態において、前記被包装物は、シガレットである。

[0022] 本発明のパッケージの一形態は、内部に被包装物を保持するためのパッケージであって、略円筒形状の側面部と、前記側面部に少なくとも一部が接続される上面部と、前記上面部の前端部から延在する折り返し部と、有し、前記折り返し部は、前記側面部の少なくとも一部に重なるように、前記側面部

に向かって折り返すことが可能に構成される。

[0023] 本発明の被包装物を包装するパッケージの製造方法の一形態は、前記被包装物の前面と、底面と、背面と、上面とを、それぞれ、シート材の前面部と、底面部と、背面部と、上面部で覆う工程と、前記シート材の底面側第1側面部を前記被包装物の第1側面に対して折り返し、前記被包装物の第1側面の少なくとも一部を覆う工程と、前記シート材の底面側第2側面部を前記被包装物の第2側面に対して折り返し、前記被包装物の第2側面の少なくとも一部を覆う工程と、前記シート材の上面側第1側面部を前記被包装物の第1側面に対して折り返し、前記被包装物の第1側面の少なくとも一部を覆う工程と、前記シート材の上面側第2側面部を前記被包装物の第2側面に対して折り返し、前記被包装物の第2側面の少なくとも一部を覆う工程と、前記シート材の前面側第1側面部を、前記シート材の前記底面側第1側面部、背面側第1側面部、及び前記上面側第1側面部に密着させる工程と、前記シート材の前面側第2側面部を、前記シート材の前記底面側第2側面部、背面側第2側面部、及び前記上面側第2側面部に密着させる工程と、前記上面部の前端部から延在する第1折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第1側面部から延在する第1折り返し第1側面部の側方端部を、前記前面部の上端部から延在する第2折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第1側面部から延在する第2折り返し第1側面部の側方端部に密着させる工程と、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第2側面部から延在する第1折り返し第2側面部の側方端部を、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第2側面部から延在する第2折り返し第2側面部の側方端部に密着させる工程と、前記第1折り返し中央部、前記第1折り返し第1側面部、及び前記第1折り返し第2側面部のそれぞれの端部を、前記第2折り返し中央部、前記第2折り返し第1側面部、及び前記第2折り返し第2側面部のそれぞれの端部に密着させる工程と、を有する。

発明の効果

[0024] 本発明によれば、簡易な構成で、開封後であっても閉止した状態を保持す

ることができるパッケージ及び被包装物を包装するパッケージの製造方法を提供することができる。

図面の簡単な説明

- [0025] [図1]第1の状態にあるパッケージの前面側からの上斜視図である。
- [図2]第1の状態にあるパッケージの背面側からの上斜視図である。
- [図3]第1の状態にあるパッケージの前面側からの下斜視図である。
- [図4]第2の状態にあるパッケージの前面側からの上斜視図である。
- [図5]第2の状態にあるパッケージの背面側からの上斜視図である。
- [図6]第1の状態にあるパッケージの正面図である。
- [図7]第1の状態にある開封されたパッケージの正面図である。
- [図8]第2の状態にある開封されたパッケージの正面図である。
- [図9]第2の状態にある開封されたパッケージの正面図である。
- [図10]第1の状態にある開封されたパッケージの正面図である。
- [図11]他の実施形態に係るパッケージの概略側面図である。
- [図12]他の実施形態に係るパッケージの概略側面図である。
- [図13]パッケージの展開図である。
- [図14]パッケージに追加的に使用可能な補強材を示す概略斜視図である。
- [図15]他の実施形態に係るパッケージの概略斜視図である。
- [図16]さらに他の実施形態に係るパッケージの前面側の概略斜視図である。
- [図17]さらに他の実施形態に係るパッケージの背面側の概略斜視図である。

発明を実施するための形態

- [0026] 以下、本発明の実施形態について図面を参照して説明する。以下で説明する図面において、同一の又は相当する構成要素には、同一の符号を付して重複した説明を省略する。

- [0027] まず、本実施形態に係るパッケージの構造について詳細に説明する。図1は、第1の状態にある本実施形態に係るパッケージの前面側からの上斜視図である。図2は、第1の状態にある本実施形態に係るパッケージの背面側からの上斜視図である。図3は、第1の状態にある本実施形態に係るパッケー

ジの前面側からの下斜視図である。図4は、第2の状態にある本実施形態に係るパッケージの前面側からの上斜視図である。図5は、第2の状態にある本実施形態に係るパッケージの背面側からの上斜視図である。

- [0028] 図1ないし図3に示すように、パッケージ20は、略直方体形状であり、その内部にシガレット等の被包装物を保持可能に構成される。パッケージ20は、ポリプロピレン（PP）又はポリエチレンテレフタレート（PET）等のプラスチックフィルム、紙、布等の可撓性を有するガスバリア性のシート材から形成され得る。一実施例では、パッケージ20は、ガスバリア性のシート材と紙との貼り合わせシートから形成され得る。
- [0029] 一実施例では、パッケージ20は、単位面積当たりの重量が 50 g/m^2 以上 150 g/m^2 以下の紙材から形成され得る。また、一実施例では、パッケージ20は、単位面積当たりの重量が 0.01 g/m^2 以上 0.5 g/m^2 以下のプラスチックフィルム材から形成され得る。
- [0030] また、一実施例では、パッケージ20は、 $12\text{ }\mu\text{m}$ 以上 $500\text{ }\mu\text{m}$ 以下の厚さを有するシート材から形成され得る。具体的には、パッケージ20が紙材から形成される場合は、 $50\text{ }\mu\text{m}$ 以上 $500\text{ }\mu\text{m}$ 以下の厚さを有し、パッケージ20がプラスチックフィルム材から形成される場合は、 $12\text{ }\mu\text{m}$ 以上 $500\text{ }\mu\text{m}$ 以下の厚さを有する。
- [0031] パッケージ20は、前面部22と、前面部22と対向する背面部23と、上面部21と、上面部21と対向する底面部24と、第1側面部29aと、第1側面部29aと対向する第2側面部29bとを有する。
- [0032] 上面部21は、背面部23と、第1側面部29aと、第2側面部29bと接続される。底面部24は、前面部22と、背面部23と、第1側面部29aと、第2側面部29bと接続される。第1側面部29aは、前面部22と、背面部23と接続される。第2側面部29bは、前面部22と、背面部23と接続される。即ち、前面部22と上面部21との間を除いて、各面は互いに接続される。前面部22と上面部21の間には、後述する第1開口36（図8参照）が形成される。第1開口36から被包装物が出し入れされ得

る。

[0033] 第1側面部29aは、前面部22から延在する前面側第1側面部22aと、背面部23から延在する背面側第1側面部23aと、上面部21から延在する上面側第1側面部21aと、底面部24から延在する底面側第1側面部24aとを有する。前面側第1側面部22aは、背面側第1側面部23aと、上面側第1側面部21aと、底面側第1側面部24aに例えばヒートシールにより密着され、第1側面シール部31が形成される。

[0034] 第2側面部29bは、前面部22から延在する前面側第2側面部22bと、背面部23から延在する背面側第2側面部23bと、上面部21から延在する上面側第2側面部21bと、底面部24から延在する底面側第2側面部24bとを有する。前面側第2側面部22bは、背面側第2側面部23bと、上面側第2側面部21bと、底面側第2側面部24bに例えばヒートシールにより密着され、第2側面シール部32が形成される。

[0035] パッケージ20は、さらに、上面部21の前面部22側に位置する前端部21cから延在する第1折り返し中央部27cと、上面側第1側面部21aの上端部から延在する第1折り返し第1側面部27aと、上面側第2側面部21bの上端部から延在する第2折り返し第2側面部27bと、を有する。第1折り返し中央部27cと、第1折り返し第1側面部27aと、第1折り返し第2側面部27bとにより、第1折り返し部27が形成される。

[0036] 第1折り返し第1側面部27aは、第1折り返し中央部27cと接続される。即ち、第1折り返し第1側面部27aは、第1折り返し中央部27cから延在して形成される。同様に、第1折り返し第2側面部27bは、第1折り返し中央部27cと接続される。即ち、第1折り返し第2側面部27bは、第1折り返し中央部27cから延在して形成される。

[0037] 一実施例としては、第1折り返し第1側面部27aは、前面側第1側面部22aの上端又は背面側第1側面部23aの上端から延在するように構成することもできる。また、一実施例としては、第1折り返し第2側面部27bは、前面側第2側面部22bの上端又は背面側第2側面部23bの上端から

延在するように構成することもできる。

[0038] 図4に示すように、パッケージ20は、さらに、前面部22の上面部21側に位置する上端部22cから延在する第2折り返し中央部28cと、前面側第1側面部22aの上端部22dから延在する第2折り返し第1側面部28aと、前面側第2側面部22bの上端部22eから延在する第2折り返し第2側面部28bと、を有する。第2折り返し中央部28cと、第2折り返し第1側面部28aと、第2折り返し第2側面部28bとにより、第2折り返し部28が形成される。

[0039] 第2折り返し第1側面部28aは、第2折り返し中央部28cと接続される。即ち、第2折り返し第1側面部28aは、第2折り返し中央部28cから延在して形成される。同様に、第2折り返し第2側面部28bは、第2折り返し中央部28cと接続される。即ち、第2折り返し第2側面部28bは、第2折り返し中央部28cから延在して形成される。

[0040] 一実施例としては、第2折り返し中央部28cと、第2折り返し第1側面部28aと、第2折り返し第2側面部28bは、透明又は半透明のシート材から形成される。これにより、図4に示すパッケージ20において、第2折り返し中央部28cと、第2折り返し第1側面部28aと、第2折り返し第2側面部28bから、パッケージ20に包装される被包装物の状態や量等を視認することができる。なお、パッケージ20の第2折り返し中央部28c、第2折り返し第1側面部28a、及び第2折り返し第2側面部28b以外の部分においては、被包装物の商品名や、パッケージ20のデザイン等をパッケージ20の内側面に印刷してもよい。また、少なくとも第2折り返し中央部28cのみが透明又は半透明のシート材から形成されていれば、パッケージ20に包装される被包装物の状態や量等を視認することができる。

[0041] 一実施例としては、第2折り返し第1側面部28aは、上面側第1側面部21aの上端又は背面側第1側面部23aの上端から延在するように構成することもできる。また、一実施例としては、第2折り返し第2側面部28bは、上面側第2側面部21bの上端又は背面側第2側面部23bの上端から

延在するように構成することもできる。

[0042] 図1ないし図5に示すように、第1折り返し第1側面部27aの側方端部が、第2折り返し第1側面部28aの側方端部に、例えばヒートシールにより密着され、第1側方端部シール部33が形成される。同様に、第1折り返し第2側面部27bの側方端部が、第2折り返し第2側面部28bの側方端部に、例えばヒートシールにより密着され、第2側方端部シール部34が形成される。

[0043] 図1に示される上面部21の前端部21cと対向する第1折り返し中央部27cの端部と、図4に示される前面部22の上端部22cと対向する第2折り返し中央部28cの端部とが、例えばヒートシールにより密着される。また、図1に示される上面側第1側面部21aの上端部と対向する第1折り返し第1側面部27aの端部と、図4に示される前面側第1側面部22aの上端部22dと対向する第2折り返し第1側面部28aの端部とが、例えばヒートシールにより密着される。さらに、図5に示される上面側第2側面部21bの上端部と対向する第1折り返し第2側面部27bの端部と、第2折り返し第2側面部28bの図4に示される上端部22eと対向する第2折り返し第2側面部28bの端部とが、例えばヒートシールにより密着される。これにより、端部シール部35が形成され、前面部22と上面部21との間に形成される後述する第1開口36（図8参照）が、端部シール部35、第1側方端部シール部33、及び第2側方端部シール部34により密閉される。したがって、パッケージ20の内部が密閉され、シガレット等の被包装物への臭いの付着や、シガレットの吸湿等を防止することができる。

[0044] 第1側方端部シール部33又は第2側方端部シール部34には、図示しない切れ目又はマジックカット（登録商標）等が設けられる。第1側方端部シール部33又は第2側方端部シール部34に設けられる切れ目又はマジックカット（登録商標）の部分から端部シール部35に沿って、第1折り返し部27及び第2折り返し部28の一部が、パッケージ20から切り取られることにより、パッケージ20が開封される。

[0045] 本実施形態に係るパッケージ20は、図1ないし図3に示す第1の状態と、図4及び図5に示す第2の状態との間を変化可能に構成される。具体的には、第1折り返し中央部27c及び第2折り返し中央部28cが、前面部22の少なくとも一部に重なるように、前面部22に向かって折り返すことが可能に構成されている。また、第1折り返し第1側面部27a及び第2折り返し第1側面部28aが、第1側面部29aの少なくとも一部に重なるように、第1側面部29aに向かって折り返すことが可能に構成される。同様に、第1折り返し第2側面部27b及び第2折り返し第2側面部28bが、第2側面部29bの少なくとも一部に重なるように、第1側面部29aに向かって折り返すことが可能に構成される。

[0046] 言い換えれば、本実施形態に係るパッケージ20は、図4及び図5に示す第2の状態において、第1折り返し中央部27c、第1折り返し第1側面部27a、第1折り返し第2側面部27b、第2折り返し中央部28c、第2折り返し第1側面部28a、及び第2折り返し第2側面部28bを、前面部22に向かって折り返すことで、第1の状態に変化する。同様に、本実施形態に係るパッケージ20は、図1ないし図3に示す第1の状態において、第1折り返し中央部27c、第1折り返し第1側面部27a、第1折り返し第2側面部27b、第2折り返し中央部28c、第2折り返し第1側面部28a、及び第2折り返し第2側面部28bを、上面部21に向かって折り返すことで、第2の状態に変化する。

[0047] 次に、図6ないし図10を参照して、パッケージ20に包装された非包装物をパッケージ20から取り出す手順について説明する。ここでは、説明の便宜上、被包装物がシガレットであるものとして説明する。

[0048] 図6は、第1の状態にあるパッケージ20の正面図である。図7は、第1の状態にある開封されたパッケージ20の正面図である。図8は、第2の状態にある開封されたパッケージ20の正面図である。図9は、第2の状態にある開封されたパッケージ20の正面図であり、被包装物が取り出されている状態を示す図である。図10は、第1の状態にある開封されたパッケージ

20の正面図である。

[0049] まず、図6に示すように第1の状態にあるパッケージ20において、第1側方端部シール部33又は第2側方端部シール部34に設けられる切れ目又はマジックカット（登録商標）の部分から端部シール部35に沿って、第1折り返し部27及び第2折り返し部28（図4参照）の一部を、パッケージ20から切り取る。

[0050] 第1折り返し部27及び第2折り返し部28（図4参照）の一部がパッケージ20から切り取られると、図7に示すように、第1折り返し部27の端部と第2折り返し部28の端部との間に第2開口37が形成される。第2開口37は、前面部22と上面部21との間に形成される後述する第1開口36（図8参照）と連通する。

[0051] 続いて、図8に示すように、第1折り返し部27及び第2折り返し部28が上面部21に向かって折り返されて、パッケージ20は、第2の状態に変化する。第2の状態において、第1側方端部シール部33及び第2側方端部シール部34を、互いに近づく方向、即ちパッケージ20の中央部に向かう方向に軽く押すと、第1折り返し部27及び第2折り返し部28がたわみ、第2開口37がより開かれる。

[0052] 第2開口37が開かれた状態で、図9に示すように、被包装物であるシガレットが第1開口36及び第2開口37を通じて取り出される。なお、第2折り返し中央部28c、第2折り返し第1側面部28a、及び第2折り返し第2側面部28bは、透明又は半透明のシート材から形成されるので、パッケージ20の内部を容易に視認することができ、シガレット40をパッケージ20から取り出すことを容易にする。

[0053] パッケージ20からシガレット40を取り出した後、図10に示すように、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を前面部22に向かって折り返すことにより、パッケージ20は、第1開口36が閉止された状態、即ち第1状態に変化する。

[0054] 次に、本実施形態に係るパッケージ20が有する作用について説明する。

本実施形態に係るパッケージ２０は、第１折り返し中央部２７ｃと、第１折り返し第１側面部２７ａと、第１折り返し第２側面部２７ｂと、を有する。このため、パッケージ２０の状態を、図８及び図９に示す第１折り返し部２７が上方向に延びている状態（第２の状態）から、第１折り返し部２７を前面側に折り返して図１０に示す第１折り返し部２７が前面側に折り返されている状態（第１の状態）に変化させるときに、第１折り返し部２７は、折り返される方向と反対方向に、第１折り返し第１側面部２７ａ及び第１折り返し第２側面部２７ｂに加わる張力による抵抗を受ける。したがって、本実施形態に係るパッケージ２０は、第２の状態を維持しようとする作用を有する。

[0055] 一方で、上記張力による抵抗に反して、第１折り返し部２７を前面側に折り返すことで、図１０に示すように、パッケージ２０を第１の状態、即ち、第１開口３６が閉止された状態にすることができる。また、第１の状態において、第１折り返し部２７を上方に折り返して第２の状態に変化させるとき、第１折り返し部２７が折り返される方向と反対方向に、第１折り返し第１側面部２７ａ及び第１折り返し第２側面部２７ｂに加わる張力による抵抗を受ける。したがって、パッケージ２０は、第１の状態を維持しようとする作用、即ち、第１開口３６が閉止された状態を維持しようとする作用を有する。このため、パッケージ２０は、第１の状態に維持されることにより、開封された後であっても閉止した状態を保持することができる。ひいては、被包装物がパッケージ２０から飛び出ること、及び被包装物が大気雰囲気等と接触することを抑制することができる。

[0056] 本実施形態に係るパッケージ２０は、第２折り返し中央部２８ｃと、第２折り返し第１側面部２８ａと、第２折り返し第２側面部２８ｂとによっても、第１の状態及び第２の状態を維持しようとする作用を奏する。具体的には、パッケージ２０が、図１０に示す第２折り返し部２８が前面側に折り返されている状態（第１の状態）と、図８及び図９に示す第２折り返し部２８が上方向に延びている状態（第２の状態）との間を変化するとき、第２折り

返し部 28 は、第 2 折り返し部 28 が折り返される方向と反対の方向に、第 2 折り返し第 1 側面部 28 a 及び第 2 折り返し第 2 側面部 28 b に加わる張力によって、抵抗を受ける。

[0057] 次に、本実施形態に係るパッケージ 20 の第 1 折り返し部 27 による、第 1 の状態及び第 2 の状態を維持しようとする作用の原理をより詳細に説明する。なお、第 2 折り返し部 28 による第 1 の状態及び第 2 の状態を維持しようとする作用の原理については、これと同様であるので、説明を省略する。

[0058] 図 11 及び図 12 は、他の実施形態に係るパッケージ 20' の概略側面図である。図 11 は、第 1 の状態にあるパッケージ 20' を示し、図 12 は第 2 の状態にあるパッケージ 20' を示す。図 11 及び図 12 に示すパッケージ 20' においては、第 1 折り返し第 1 側面部 27 a、第 1 折り返し第 2 側面部 27 b、第 2 折り返し第 1 側面部 28 a、及び第 2 折り返し第 2 側面部 28 b に代えて接続部材を備えている点を除いてパッケージ 20 と同一の構成であり、説明の便宜上パッケージ 20' の詳細の構成は図示省略されている。

[0059] 図 11 に示すように、パッケージ 20' は、第 2 側面部 29 b の表面上の任意の点 P1 と、第 1 折り返し中央部 27 c の側部上の任意の点 P2 とを接続する接続部材 41 を有する。なお、任意の点 P1 は、図示の例では第 2 側面部 29 b の上端部上に位置し、任意の点 P2 は第 1 折り返し中央部 27 c の側部と前端部との交点（即ち、角）に位置する。ここで、第 2 側面部 29 b と、上面部 21 と、前面部 22 との交点を交点 P3 とする。任意の点 P1 と交点 P3 との間の直線距離を x とし、交点 P3 と任意の点 P2 との間の直線距離を y とした場合、接続部材 41 の長さは、長さ x と長さ y との和よりも小さくなるように構成される。

[0060] 図 11 に示すように構成されたパッケージ 20' において、第 1 折り返し中央部 27 c を上方に折り返そうとすると、即ち、第 1 の状態から第 2 の状態に変化するとき、接続部材 41 には、第 1 折り返し中央部 27 c が引っ張られる方向と略反対の方向を向く張力 $T1$ が発生する。したがって、この

張力 T_1 によって、パッケージ20は、第1の状態を維持しようとする作用を奏する。

[0061] 図12に示すように、第2の状態にあるパッケージ20は、第1の状態に変化しようとしたとき、接続部材41には、第1折り返し中央部27cが引っ張られる方向とは略反対の方向を向く張力 T_2 が発生する。したがって、この張力 T_2 によって、パッケージ20は、第2の状態を維持しようとする作用を奏する。

[0062] 仮に、接続部材41の長さが上記長さ x と長さ y との和以上である場合は、接続部材41がたわむことになり、図11及び図12に示す張力 T_1 及び張力 T_2 は発生しないか、非常に弱まる。図1ないし図10に示したパッケージ20は、図11及び図12に示した接続部材41を、第1折り返し第1側面部27a、第1折り返し第2側面部27b、第2折り返し第1側面部28a、及び第2折り返し第2側面部28bの一部として含んでいる。このため、パッケージ20は、第1の状態及び第2の状態を維持しようとする作用を有している。

[0063] なお、パッケージ20は、第1折り返し第1側面部27a、第1折り返し第2側面部27b、第2折り返し第1側面部28a、及び第2折り返し第2側面部28bのうち、少なくとも一つを有していれば、第1の状態及び第2の状態を維持しようとする作用を有する。

[0064] 次に、本実施形態に係るパッケージ20の製造方法について、パッケージ20の展開図を参照して説明する。図13は、パッケージ20の展開図である。図13に示すように、パッケージ20は、略長方形の一枚のシート材から形成され得る。

[0065] シガレット等の被包装物を包装するパッケージ20を製造するときは、まず、被包装物の前面と、底面と、背面と、上面とを、それぞれ、略矩形のシート材の前面部22と、底面部24と、背面部23と、上面部21とで覆う。続いて、底面側第1側面部24aを被包装物の第1側面に対して折り返し、被包装物の第1側面の少なくとも一部を覆う。同様に、底面側第2側面部

2 4 b を被包装物の第 2 側面に対して折り返し、被包装物の第 2 側面の少なくとも一部を覆う。

[0066] 続いて、上面側第 1 側面部 2 1 a を被包装物の第 1 側面に対して折り返し、被包装物の第 1 側面の少なくとも一部を覆う。同様に、上面側第 2 側面部 2 1 b を被包装物の第 2 側面に対して折り返し、被包装物の第 2 側面の少なくとも一部を覆う。さらに、前面側第 1 側面部 2 2 a を、底面側第 1 側面部 2 4 a、背面側第 1 側面部 2 3 a、及び上面側第 1 側面部 2 1 a に、例えばヒートシールにより密着させる。この密着された部分は、第 1 側面シール部 3 1 に相当する。同様に、前面側第 2 側面部 2 2 b を、底面側第 2 側面部 2 4 b、背面側第 2 側面部 2 3 b、及び上面側第 2 側面部 2 1 b に、例えばヒートシールにより密着させる。この密着された部分は、第 2 側面シール部 3 2 に相当する。

[0067] 続いて、第 1 折り返し中央部 2 7 c から延在し且つ上面側第 1 側面部 2 1 a から延在する第 1 折り返し第 1 側面部 2 7 a の側方端部を、第 2 折り返し中央部 2 8 c から延在し且つ前面側第 1 側面部 2 2 a から延在する第 2 折り返し第 1 側面部 2 8 a の側方端部に、例えばヒートシールにより密着させる。この密着された部分は、第 1 側方端部シール部 3 3 に相当する。

[0068] 同様に、第 1 折り返し中央部 2 7 c から延在し且つ上面側第 2 側面部 2 1 b から延在する第 1 折り返し第 2 側面部 2 7 b の側方端部を、第 2 折り返し中央部 2 8 c から延在し且つ前面側第 2 側面部 2 2 b から延在する第 2 折り返し第 2 側面部 2 8 b の側方端部に、例えばヒートシールにより密着させる。この密着された部分は、第 2 側方端部シール部 3 4 に相当する。

[0069] 最後に、第 1 折り返し中央部 2 7 c と、第 1 折り返し第 1 側面部 2 7 a と、第 1 折り返し第 2 側面部 2 7 b とのそれぞれの端部を、第 2 折り返し中央部 2 8 c と、第 2 折り返し第 1 側面部 2 8 a と、第 2 折り返し第 2 側面部 2 8 b とのそれぞれの端部に、例えばヒートシールにより密着させる。この密着された部分は、端部シール部 3 5（図 1 ないし図 5 参照）に相当する。

[0070] 以上のようにして、一枚の略矩形のシート材から、シート材を切り貼り等

する必要なく、被包装物を密封して包装可能なパッケージ 20 を製造することができる。即ち、パッケージ 20 は、省資源且つ低コストで製造することができる。

[0071] 図 14 は、パッケージ 20 に追加的に使用可能な補強材を示す概略斜視図である。パッケージ 20 は、開封されてシガレット等の被包装物の一部が取り出された後は、隙間が内部に生じる。パッケージ 20 を形成する材料の強度によっては、上記隙間によりパッケージ 20 の形状が維持されにくくなる。

[0072] 被包装物の一部が取り出された後においてもパッケージ 20 の形状を維持するために、パッケージ 20 は、追加的に、図 14 に示す補強材 50 を備えることができる。補強材 50 は、例えば、所定の剛性を有する紙等から構成され、パッケージ 20 の形状に応じたカップ形状に形成される。シガレット等の被包装物は、カップ形状の補強材 50 内に收容された状態で、パッケージ 20 に包装される。即ち、補強材 50 は、被包装物と共にパッケージ 20 に包装される。補強材 50 に收容された状態でパッケージ 20 に包装された被包装物は、パッケージ 20 の第 1 開口 36 及び第 2 開口 37 を通じて、パッケージ 20 から取り出され得る。

[0073] この補強材 50 によれば、被包装物の一部が取り出された後においてもパッケージ 20 の形状を維持することができる。ひいては、パッケージ 20 の形状が変化することにより第 1 の状態又は第 2 の状態を維持しようとする作用が弱くなることを防止することができる。なお、補強材 50 の形状としては、カップ形状に限らず、例えば円筒形状等であってもよい。

[0074] 以上で説明したように、本実施形態に係るパッケージ 20 は、上面部 21 の前端部 21c から延在する第 1 折り返し中央部 27c と、第 1 折り返し中央部 27c から延在し且つ第 1 側面部 29a の上端部から延在する第 1 折り返し第 1 側面部 27a を有する。これにより、上述したように第 1 の状態又は第 2 の状態が維持されるので、開封された後であっても閉止した状態を保持することができる。ひいては、簡易な構成で、開封後も非包装物を保持す

ることができ、且つ大気雰囲気等と非包装物との接触を抑制することができる。

[0075] また、本実施形態に係るパッケージ２０は、第１折り返し中央部２７ｃが、前面部２２の少なくとも一部に重なるように、前面部２２に向かって折り返すことが可能に構成され、第１折り返し第１側面部２７ａが、第１側面部２９ａの少なくとも一部に重なるように、第１側面部２９ａに向かって折り返すことが可能に構成される。即ち、第１折り返し部２７が上方向に延びている状態（第２の状態）から、第１折り返し部２７が前面側に折り返されている状態（第１の状態）に変化させることができる。これにより、パッケージ２０は、第１の状態又は第２の状態を維持する一方で、第１の状態と第２の状態との間を変化することができる。

[0076] また、本実施形態に係るパッケージ２０は、前面部２２の上端部２２ｃと、上面部２１の前端部２１ｃとの間に、被包装物を出し入れするための第１開口３６を有する。したがって、パッケージ２０が開封された後は、被包装物を出し入れするのに十分な大きさを有する第１開口３６から、被包装物を容易に出し入れすることができる。

[0077] また、本実施形態に係るパッケージ２０は、第１側面部２９ａと対向する第２側面部２９ｂと、第１折り返し中央部２７ｃから延在し且つ第２側面部２９ｂの上端部から延在する第１折り返し第２側面部２７ｂを有する。この第１折り返し第２側面部２７ｂは、第２側面部２９ｂの少なくとも一部に重なるように、第２側面部２９ｂに向かって折り返すことが可能に構成される。したがって、第１折り返し第１側面部２７ａに加えて、第１折り返し第２側面部２７ｂによっても、上述したように第１の状態又は第２の状態が維持されるので、より確実に開封後も非包装物を保持することができ、且つ大気雰囲気等と非包装物との接触を抑制することができる。

[0078] また、本実施形態に係るパッケージ２０は、第２折り返し中央部２８ｃと、第２折り返し中央部２８ｃから延在し且つ第１側面部２９ａの上端部から延在する第２折り返し第１側面部２８ａと、第２折り返し中央部２８ｃから

延在し且つ第2側面部29bの上端部から延在する第2折り返し第2側面部28bと、を有する。第1折り返し第1側面部27aの側方端部が、第2折り返し第1側面部28aの側方端部に密着される。第1折り返し第2側面部27bの側方端部が、第2折り返し第2側面部28bの側方端部に密着される。

[0079] これにより、本実施形態に係るパッケージ20においては、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すときに、第2折り返し第1側面部28a及び第2折り返し第2側面部28bによっても、折り返される方向と反対方向に抵抗を受ける。したがって、パッケージ20の第1の状態又は第2の状態を維持する作用をより向上させることができる。

[0080] また、第1折り返し部27と第2折り返し部28とにより、第1開口36と連通する第2開口37が形成されるので、第1折り返し部27及び第2折り返し部28が前面側に折り返されている状態（第1の状態）において、第1開口36と第2開口37とを連通する経路が閉止される。したがって、第1の状態において、パッケージ20の内部雰囲気、外部雰囲気から一層分離することができる。

[0081] また、本実施形態に係るパッケージ20は、ガスバリア性のシート材から形成される。このため、被包装物と外部雰囲気との接触及び被包装物の吸湿等を抑制することができる。

[0082] また、本実施形態に係るパッケージ20は、単位面積当たりの重量が 50 g/m^2 以上 150 g/m^2 以下の紙材から形成され得る。これにより、パッケージ20は、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すための適切な可撓性を有することができる。なお、パッケージ20を形成する紙材の単位面積当たりの重量が 50 g/m^2 未満の場合は、パッケージ20の剛性が低くなりすぎるので、第1の状態及び第2の状態を維持する作用が小さくなりすぎる。また、パッケージ20を形成する紙材の単位面積当たりの重量が 150 g/m^2 を超える場合は、パッケージ20の剛性が高くなりすぎるので、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すことが困難に

なる。

[0083] また、本実施形態に係るパッケージ20は、単位面積当たりの重量が0.01 g/m²以上0.5 g/m²以下のプラスチックフィルム材から形成され得る。これにより、パッケージ20は、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すための適切な可撓性を有することができる。なお、パッケージ20を形成するプラスチックフィルム材の単位面積当たりの重量が0.01 g/m²未満の場合は、パッケージ20の剛性が低くなりすぎるので、第1の状態及び第2の状態を維持する作用が小さくなりすぎる。また、パッケージ20を形成するプラスチックフィルム材の単位面積当たりの重量が0.5 g/m²を超える場合は、パッケージ20の剛性が高くなりすぎるので、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すことが困難になる。

[0084] また、本実施形態に係るパッケージ20は、12 μm以上500 μm以下の厚さを有するシート材から形成される。これにより、パッケージ20は、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すための適切な可撓性を有することができる。なお、パッケージ20を形成するシート材が紙材である場合においてその厚さが50 μm未満の場合、及びパッケージ20を形成するシート材がプラスチックフィルム材の場合においてその厚さが12 μm未満の場合は、パッケージ20の剛性が低くなりすぎるので、第1の状態及び第2の状態を維持する作用が小さくなりすぎる。また、パッケージ20を形成するシート材が紙材又はプラスチックフィルム材の場合においてその厚さが500 μmを超える場合は、パッケージ20の剛性が高くなりすぎるので、第1折り返し部27及び第2折り返し部28を折り返すことが困難になる。

[0085] 次に、他の実施形態に係るパッケージについて説明する。図15は、他の実施形態に係るパッケージの概略斜視図である。図1ないし図10に示したパッケージ20が略直方体形状であったのに対して、図示のパッケージ60は略円柱形状である。図1ないし図10に示したパッケージ20と同一部分については説明を省略する。

[0086] 図示のように、パッケージ60は、略円筒形状の側面部62と、側面部62に少なくとも一部が接続される円形の上面部61と、上面部61の前端部から延在する折り返し部67と、を有する。折り返し部67は、側面部62の少なくとも一部に重なるように、側面部62に向かって折り返すことが可能に構成される。なお、ここでの円筒形状とは、真円形状の断面又は楕円形状の断面を有する円筒形状が含まれる。

[0087] パッケージ60の折り返し部67は、円形の上面部61の縁に沿って湾曲して形成される。このため、折り返し部67を折り返すとき、パッケージ20の第1折り返し第1側面部27a又は第1折り返し第2側面部27bと同様に、折り返し部67は、折り返し方向とは逆方向に抵抗を受ける。したがって、パッケージ60は、パッケージ20と同様に、第1の状態及び第2の状態を維持する作用を有する。

[0088] さらに他の実施形態に係るパッケージについて説明する。図16は、さらに他の実施形態に係るパッケージの前面側の概略斜視図であり、図17は、さらに他の実施形態に係るパッケージの背面側の概略斜視図である。図1ないし図10に示したパッケージ20と同一部分については説明を省略する。

[0089] 本実施形態に係るパッケージ70では、第1側面シール部31が背面部23側に折り返されて、背面側第1側面部23aに接着される。また、第2側面シール部32も、背面部23側に折り返されて、背面側第2側面部23bに接着される。これにより、第1側面シール部31及び第2側面シール部32がパッケージ70の外表面と一体化するので、パッケージの取り扱い時にこれらのシール部が邪魔になることを防止することができる。なお、本実施形態に係るパッケージ70の前面側第1側面部22a、背面側第1側面部23a、前面側第2側面部22b、及び背面側第2側面部23bは、図1ないし図10に示したパッケージ20よりもそれらの幅が大きく形成される。これにより、第1側面シール部31及び第2側面シール部を背面側に折り返して固定することができる。

[0090] 本実施形態に係るパッケージ70では、上面側第1側面部21aの第1部

分 2 1 a' が、前面側第 1 側面部 2 2 a とヒートシールされ、第 1 側面シール部 3 1 の一部を形成する。また、上面側第 1 側面部 2 1 a の第 2 部分 2 1 a'' が、背面側第 1 側面部 2 3 a とヒートシールされ、第 1 側面シール部 3 1 の一部を形成する。図 1 6 に示すように、本実施形態においては、第 1 部分 2 1 a' と第 2 部分 2 1 a'' は、接着されていない。

[0091] 同様に、図 1 7 に示すように、本実施形態に係るパッケージ 7 0 では、上面側第 2 側面部 2 1 b の第 1 部分 2 1 b' が、前面側第 2 側面部 2 2 b とヒートシールされ、第 2 側面シール部 3 2 の一部を形成する。また、上面側第 2 側面部 2 1 b の第 2 部分 2 1 b'' が、背面側第 2 側面部 2 3 b とヒートシールされ、第 2 側面シール部 3 2 の一部を形成する。本実施形態においては、第 1 部分 2 1 b' と第 2 部分 2 1 b'' は、接着されていない。

[0092] 本実施形態に係るパッケージ 7 0 は、図 1 ないし図 1 0 に示したパッケージ 2 0 と同様に、上面部 2 1 の前端部 2 1 c から延在する第 1 折り返し中央部 2 7 c と、第 1 折り返し中央部 2 7 c から延在し且つ第 1 側面部 2 9 a の上端部から延在する第 1 折り返し第 1 側面部 2 7 a を有する。これにより、上述した第 1 の状態又は第 2 の状態が維持されるので、開封された後であっても閉止した状態を保持することができる。したがって、簡易な構成で、開封後も非包装物を保持することができ、且つ大気雰囲気等と非包装物との接触を抑制することができる。また、本実施形態に係るパッケージ 7 0 は、図 1 ないし図 1 0 に示したパッケージ 2 0 と同一の構成を含むので、上述したパッケージ 2 0 の実施形態の効果と同様の効果を有する。

[0093] なお、図 1 ないし図 1 0 に示したパッケージ 2 0 では、上記第 1 部分 2 1 a' に対応する部分と上記第 2 部分 2 1 a'' に対応する部分とがヒートシールされ、上記第 1 部分 2 1 b' に対応する部分と上記第 2 部分 2 1 b'' に対応する部分とがヒートシールされている。

[0094] これに対して、本実施形態に係るパッケージ 7 0 は、第 1 部分 2 1 a' と第 2 部分 2 1 a'' は、接着されておらず、第 1 部分 2 1 b' と第 2 部分 2 1 b'' は、接着されていない。これにより、本実施形態のパッケージにお

いて第1状態と第2状態との間で状態が変化するとき、第1折り返し第1側面部27a及び第1折り返し第2側面部27bに加わる張力による抵抗が比較的減される。したがって、第1の状態又は第2の状態を維持することが可能な一方で、第1折り返し部27を比較的容易に折り返すことができるので、パッケージ70の開閉動作の操作性を向上させることができる。

[0095] 以上に本発明の実施形態を説明したが、本発明は上記実施形態に限定されるものではなく、特許請求の範囲、及び明細書と図面に記載された技術的思想の範囲内において種々の変形が可能である。なお直接明細書及び図面に記載のない何れの形状や材質であっても、本願発明の作用・効果を奏する以上、本願発明の技術的思想の範囲内である。

符号の説明

[0096] 20…パッケージ
21…上面部
21a…上面側第1側面部
21b…上面側第2側面部
21c…前端部
22…前面部
22a…前面側第1側面部
22b…前面側第2側面部
22c…上端部
22d…上端部
22e…上端部
23…背面部
23a…背面側第1側面部
23b…背面側第2側面部
24…底面部
24a…底面側第1側面部
24b…底面側第2側面部

27 a …第1 折り返し第1 側面部

27 b …第1 折り返し第2 側面部

27 c …第1 折り返し中央部

28 a …第2 折り返し第1 側面部

28 b …第2 折り返し第2 側面部

28 c …第2 折り返し中央部

29 a …第1 側面部

29 b …第2 側面部

36 …第1 開口

40 …シガレット

50 …補強材

60 …パッケージ

61 …上面部

62 …側面部

67 …折り返し部

請求の範囲

- [請求項1] 内部に被包装物を保持するためのパッケージであって、
前面部と、
上面部と、
前記上面部と接続される第1側面部と、
前記上面部の前端部から延在する第1折り返し中央部と、
前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記第1側面部の上端部から延在する第1折り返し第1側面部と、を有する、パッケージ。
- [請求項2] 請求項1に記載されたパッケージにおいて、
前記第1折り返し中央部が、前記前面部の少なくとも一部に重なるように、前記前面部に向かって折り返すことが可能に構成され、
前記第1折り返し第1側面部が、前記第1側面部の少なくとも一部に重なるように、前記第1側面部に向かって折り返すことが可能に構成される、パッケージ。
- [請求項3] 請求項1又は2に記載されたパッケージにおいて、
前記前面部の上端部と、前記上面部の前端部との間に、被包装物を出し入れするための開口を有する、パッケージ。
- [請求項4] 請求項1ないし3のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、
、
前記第1側面部と対向する第2側面部と、
前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記第2側面部の上端部から延在する第1折り返し第2側面部、を有し、
前記第1折り返し第2側面部が、前記第2側面部の少なくとも一部に重なるように、前記第2側面部に向かって折り返すことが可能に構成される、パッケージ。
- [請求項5] 請求項4に記載されたパッケージにおいて、
前記前面部の上端部から延在する第2折り返し中央部と、
前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記第1側面部の上端部か

ら延在する第2折り返し第1側面部と、

前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記第2側面部の上端部から延在する第2折り返し第2側面部と、を有し、

前記第1折り返し第1側面部の側方端部が、前記第2折り返し第1側面部の側方端部に密着され、

前記第1折り返し第2側面部の側方端部が、前記第2折り返し第2側面部の側方端部に密着される、パッケージ。

[請求項6]

請求項5に記載されたパッケージにおいて、

前記前面部と対向する背面部を有し、

前記第1側面部は、前記前面部から延在する前面側第1側面部と、前記背面部から延在する背面側第1側面部と、前記上面部から延在する上面側第1側面部と、を有し、

前記第2側面部は、前記前面部から延在する前面側第2側面部と、前記背面部から延在する背面側第2側面部と、前記上面部から延在する上面側第2側面部と、を有し、

前記第1折り返し第1側面部は、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第1側面部の上端部から延在し、

前記第1折り返し第2側面部は、前記第1折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第2側面部の上端部から延在し、

前記第2折り返し第1側面部は、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第1側面部の上端部から延在し、

前記第2折り返し第2側面部は、前記第2折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第2側面部の上端部から延在する、パッケージ。

[請求項7]

請求項5又は6に記載されたパッケージにおいて、

前記上面部の前記前端部と対向する前記第1折り返し中央部の端部と、前記第1側面部の前記上端部と対向する前記第1折り返し第1側面部の端部と、前記第2側面部の前記上端部と対向する前記第1折り返し第2側面部の端部とが、それぞれ、前記前面部の前記上端部と対

向する前記第2折り返し中央部の端部と、前記第1側面部の前記上端部と対向する前記第2折り返し第1側面部の端部と、前記第2側面部の前記上端部と対向する前記第2折り返し第2側面部の端部と密着される、パッケージ。

[請求項8] 請求項5ないし7のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、

前記第2折り返し中央部は、透明又は半透明のシート材から形成される、パッケージ。

[請求項9] 請求項1ないし8のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、

ガスバリア性のシート材から形成される、パッケージ。

[請求項10] 請求項1ないし9のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、

単位面積当たりの重量が 50 g/m^2 以上 150 g/m^2 以下の紙材から形成される、パッケージ。

[請求項11] 請求項1ないし9のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、

単位面積当たりの重量が 0.01 g/m^2 以上 0.5 g/m^2 以下のプラスチックフィルム材から形成される、パッケージ。

[請求項12] 請求項1ないし11のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、

$12\text{ }\mu\text{m}$ 以上 $500\text{ }\mu\text{m}$ 以下の厚さを有するシート材から形成される、パッケージ。

[請求項13] 請求項1ないし12のいずれか一項に記載されたパッケージにおいて、

前記パッケージの形状を保持するための補強材を有する、パッケージ。

[請求項14] 請求項1ないし13のいずれか一項に記載されたパッケージにおい

て、

前記被包装物は、シガレットである、パッケージ。

[請求項15]

内部に被包装物を保持するためのパッケージであって、

略円筒形状の側面部と、

前記側面部に少なくとも一部が接続される上面部と、

前記上面部の前端部から延在する折り返し部と、有し、

前記折り返し部は、前記側面部の少なくとも一部に重なるように、
前記側面部に向かって折り返すことが可能に構成される、パッケージ

。

[請求項16]

被包装物を包装するパッケージの製造方法であって、

前記被包装物の前面と、底面と、背面と、上面とを、それぞれ、シート材の前面部と、底面部と、背面部と、上面部で覆う工程と、

前記シート材の底面側第1側面部を前記被包装物の第1側面に対して折り返し、前記被包装物の第1側面の少なくとも一部を覆う工程と、

前記シート材の底面側第2側面部を前記被包装物の第2側面に対して折り返し、前記被包装物の第2側面の少なくとも一部を覆う工程と、

前記シート材の上面側第1側面部を前記被包装物の第1側面に対して折り返し、前記被包装物の第1側面の少なくとも一部を覆う工程と、

前記シート材の上面側第2側面部を前記被包装物の第2側面に対して折り返し、前記被包装物の第2側面の少なくとも一部を覆う工程と、

前記シート材の前面側第1側面部を、前記シート材の前記底面側第1側面部、背面側第1側面部、及び前記上面側第1側面部に密着させる工程と、

前記シート材の前面側第2側面部を、前記シート材の前記底面側第

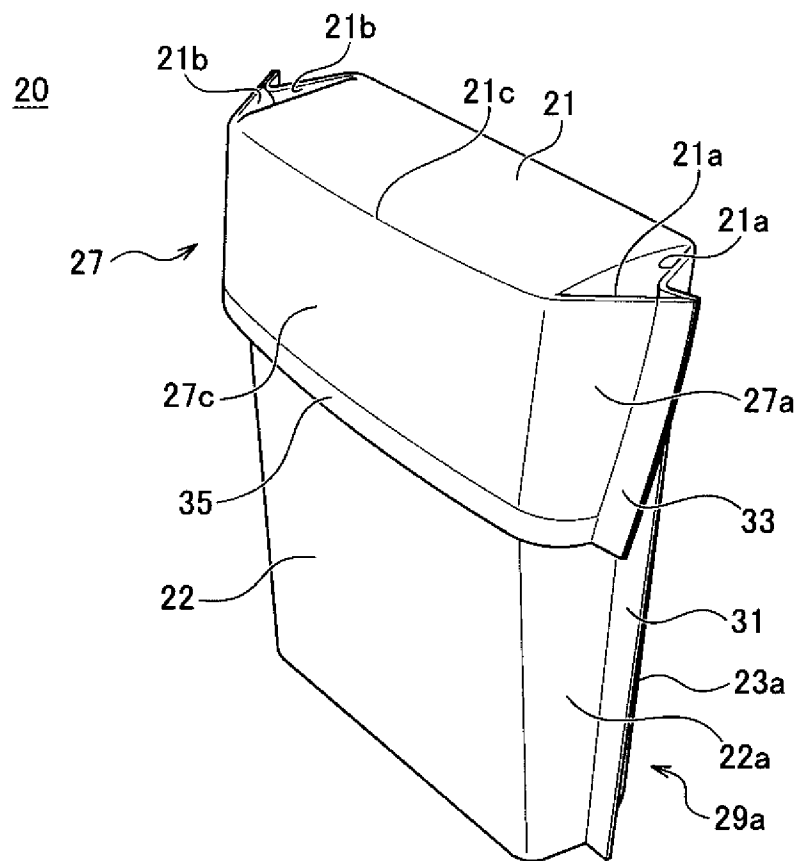
2 側面部、背面側第 2 側面部、及び前記上面側第 2 側面部に密着させる工程と、

前記上面部の前端部から延在する第 1 折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第 1 側面部から延在する第 1 折り返し第 1 側面部の側方端部を、前記前面部の上端部から延在する第 2 折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第 1 側面部から延在する第 2 折り返し第 1 側面部の側方端部に密着させる工程と、

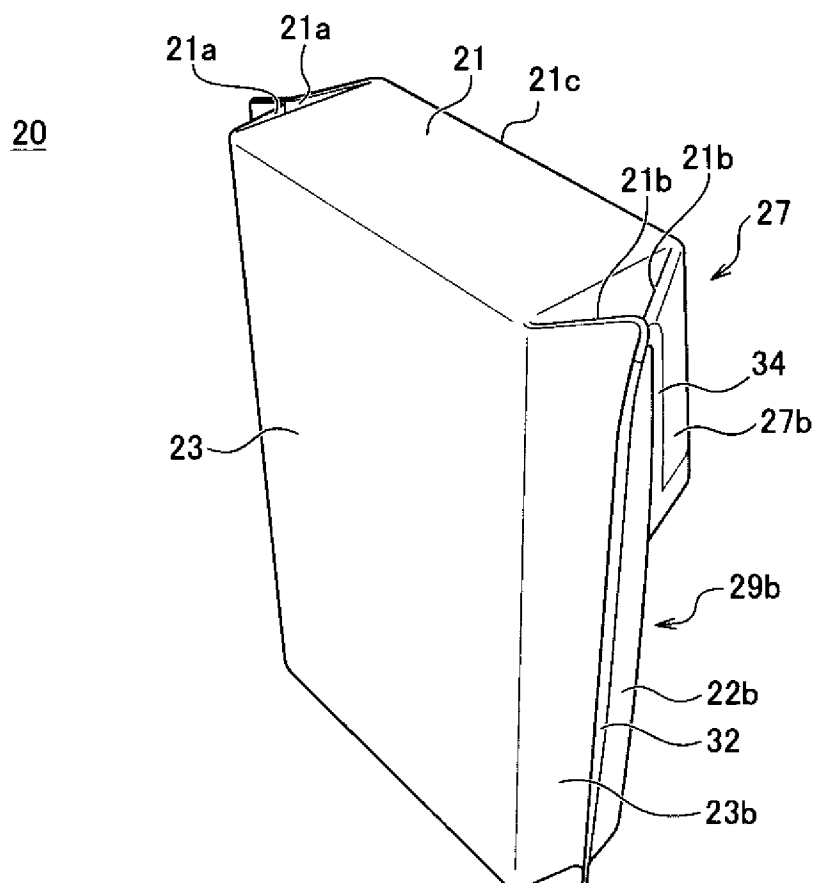
前記第 1 折り返し中央部から延在し且つ前記上面側第 2 側面部から延在する第 1 折り返し第 2 側面部の側方端部を、前記第 2 折り返し中央部から延在し且つ前記前面側第 2 側面部から延在する第 2 折り返し第 2 側面部の側方端部に密着させる工程と、

前記第 1 折り返し中央部、前記第 1 折り返し第 1 側面部、及び前記第 1 折り返し第 2 側面部のそれぞれの端部を、前記第 2 折り返し中央部、前記第 2 折り返し第 1 側面部、及び前記第 2 折り返し第 2 側面部のそれぞれの端部に密着させる工程と、を有する、被包装物を包装するパッケージの製造方法。

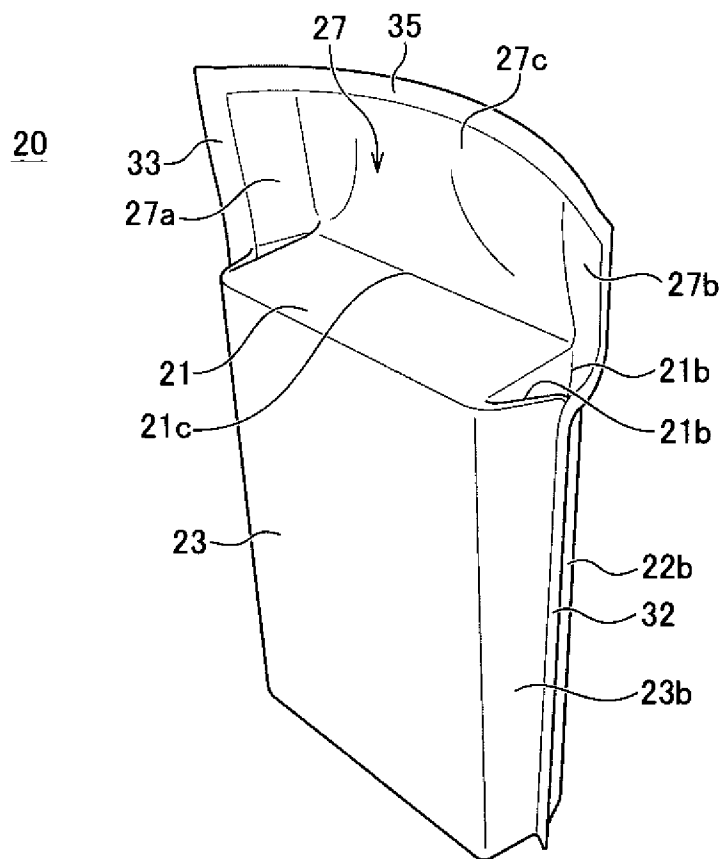
[図1]



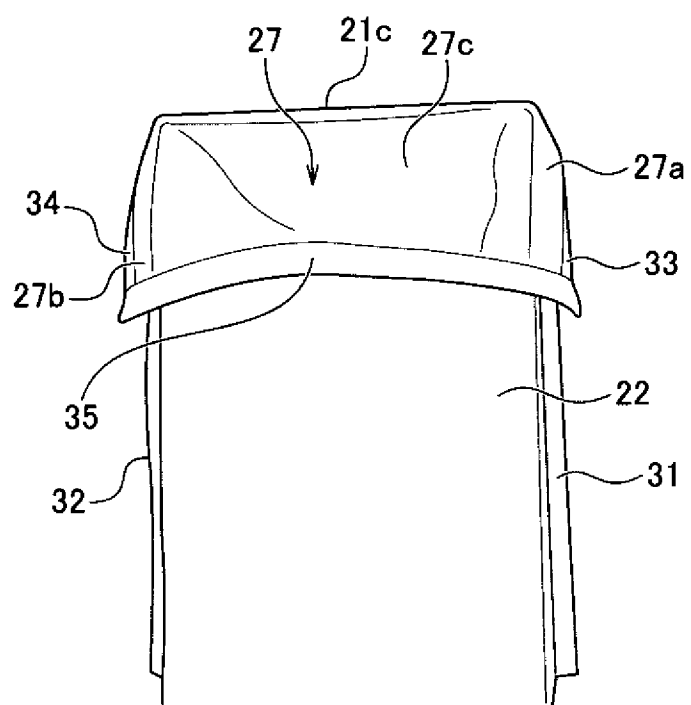
[図2]



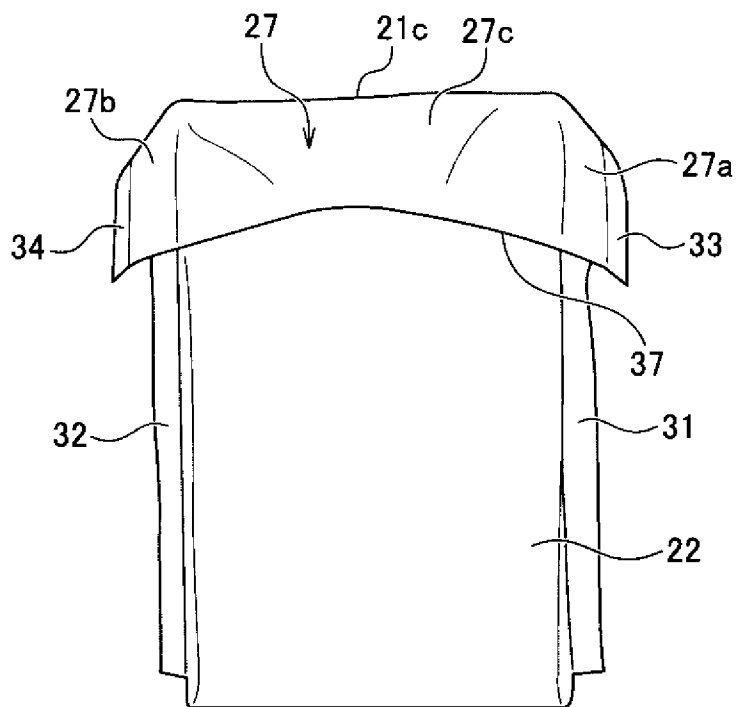
[図5]



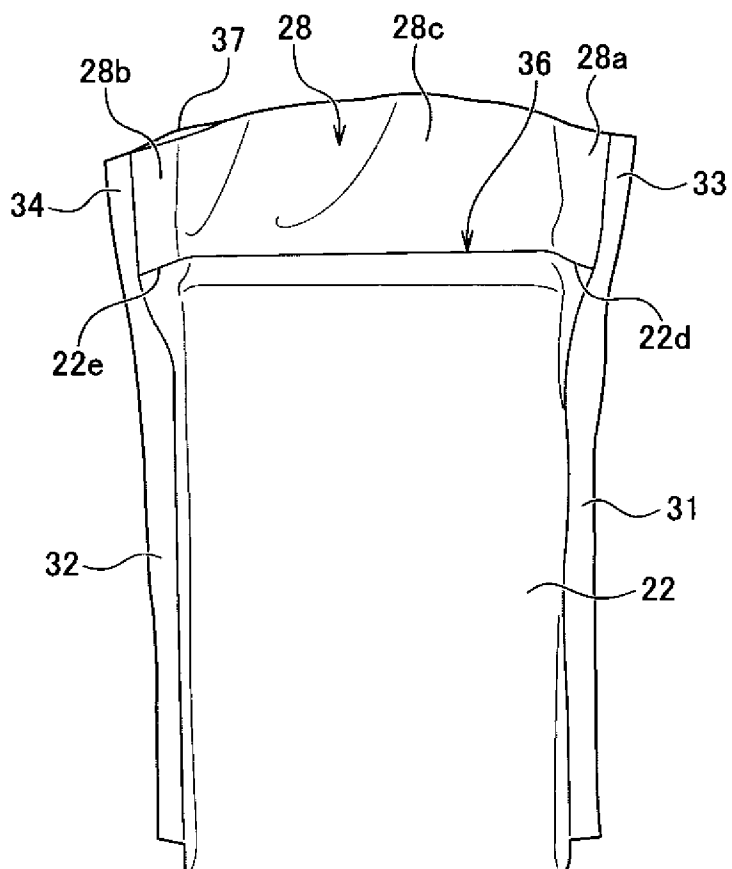
[図6]



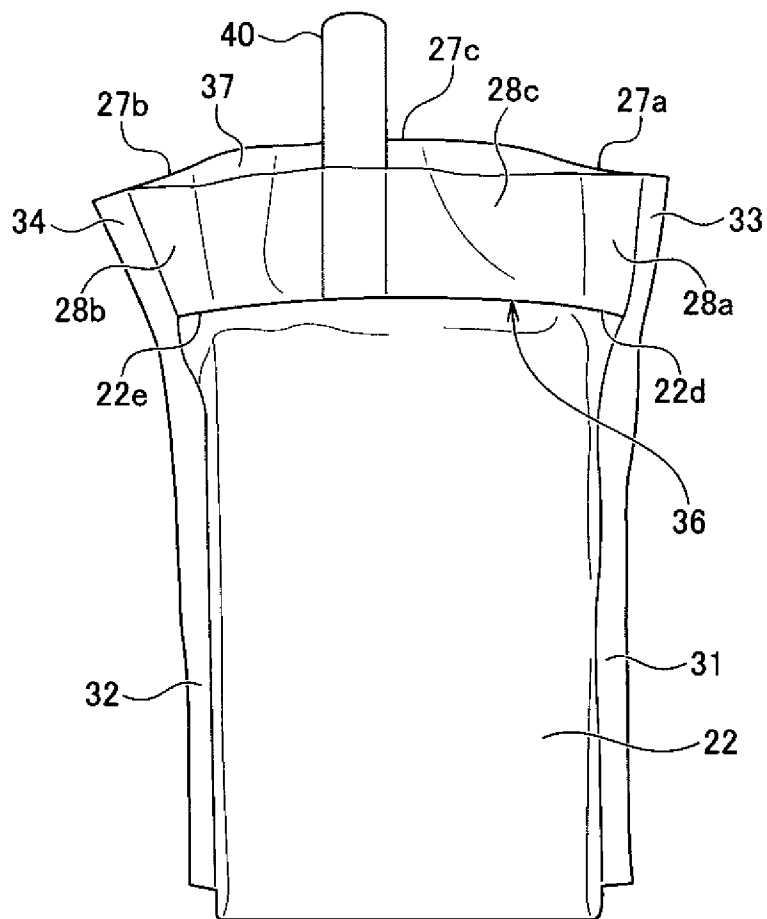
[図7]



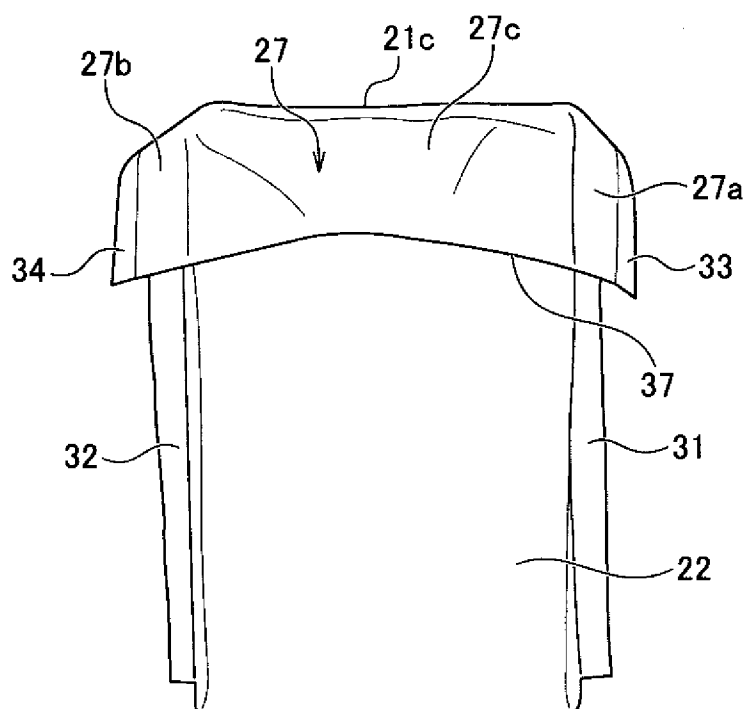
[図8]



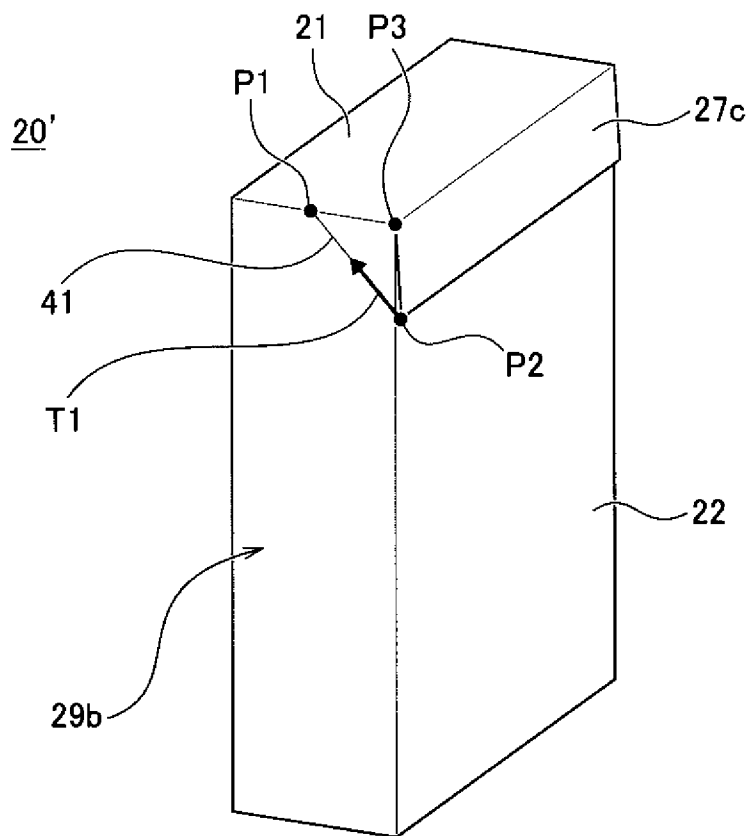
[図9]



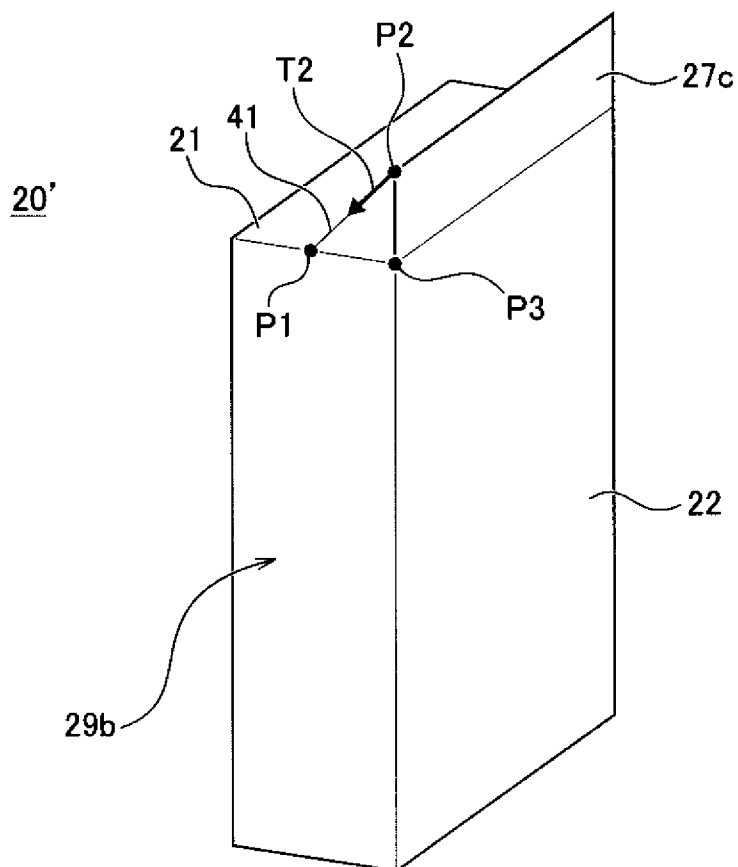
[図10]



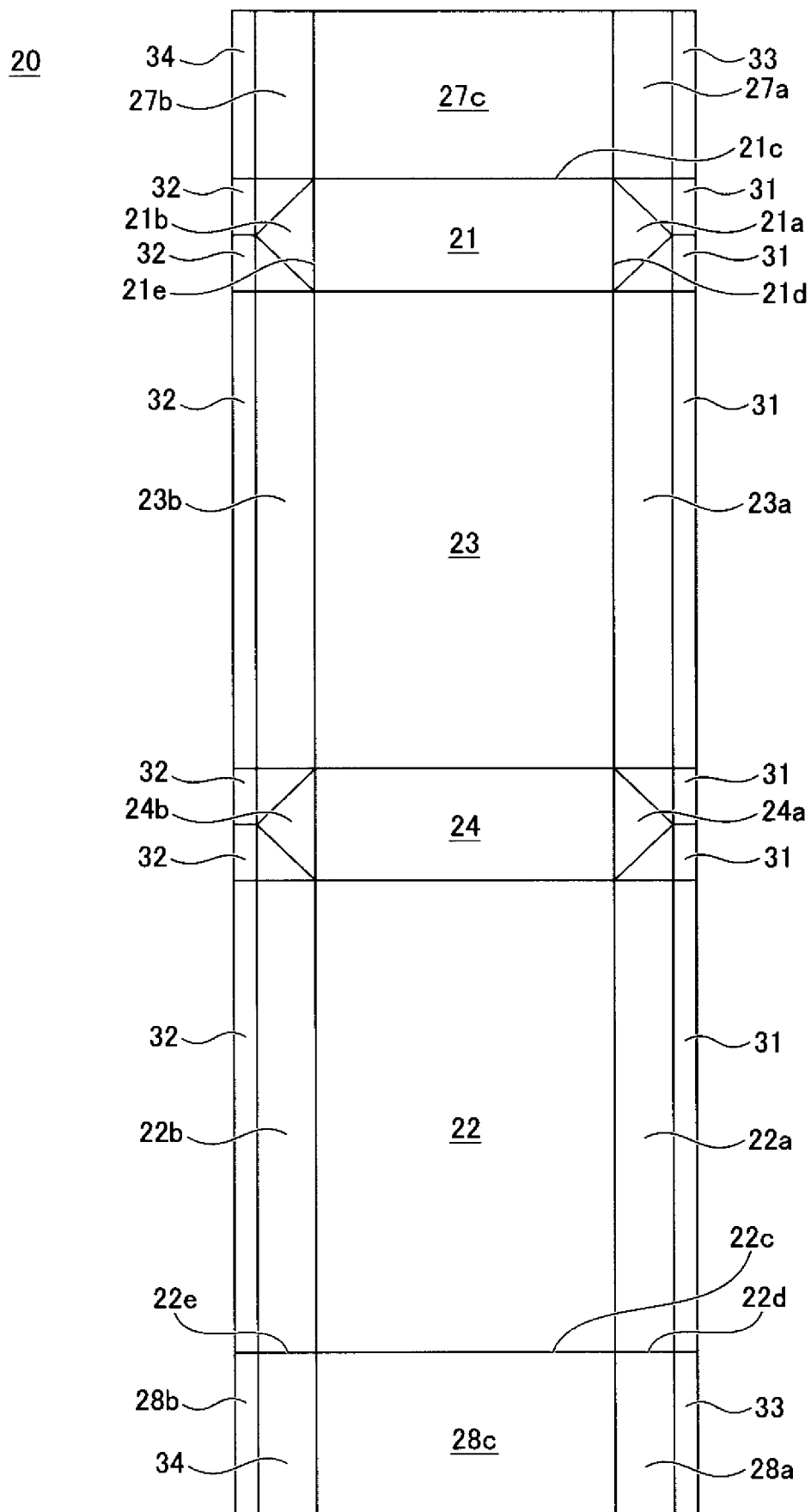
[図11]



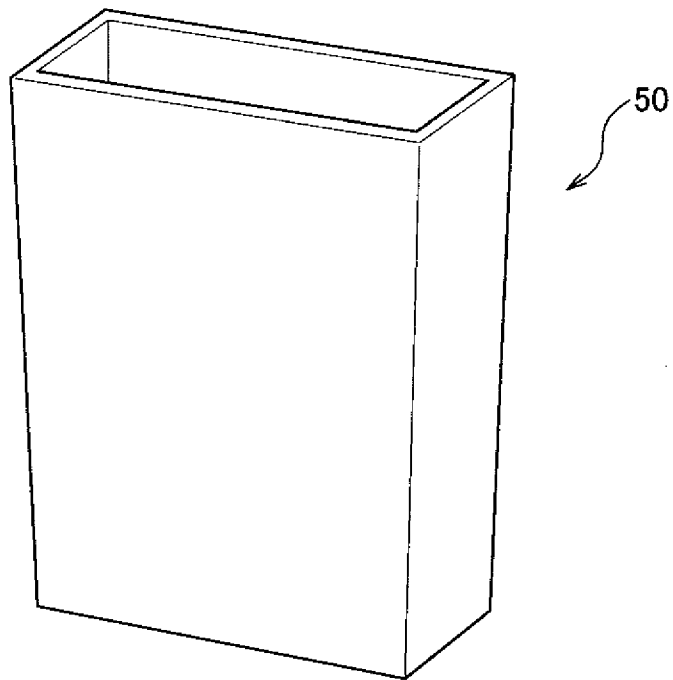
[図12]



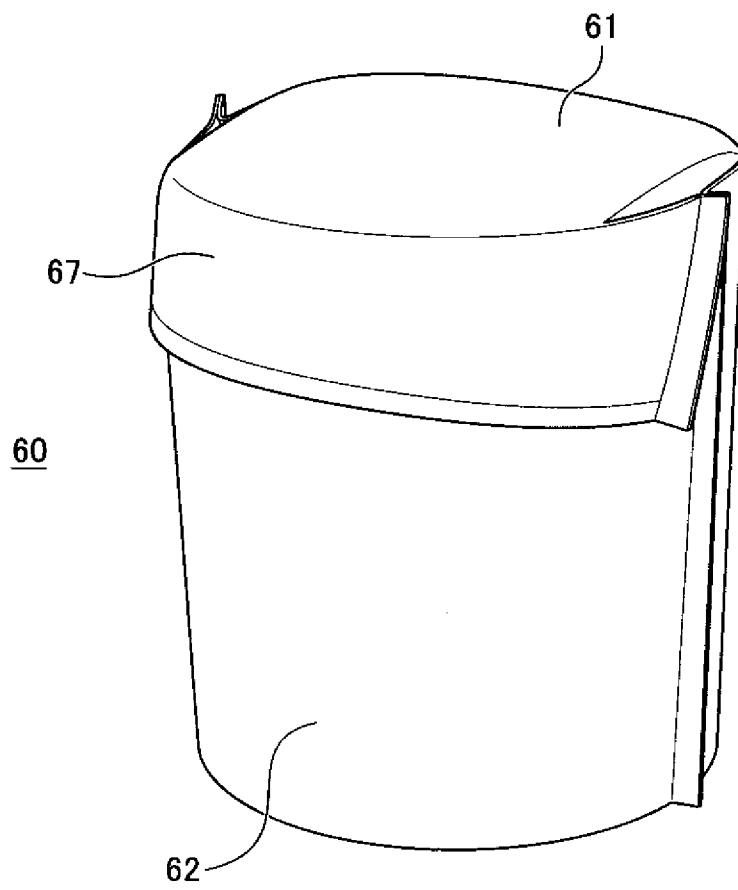
[図13]



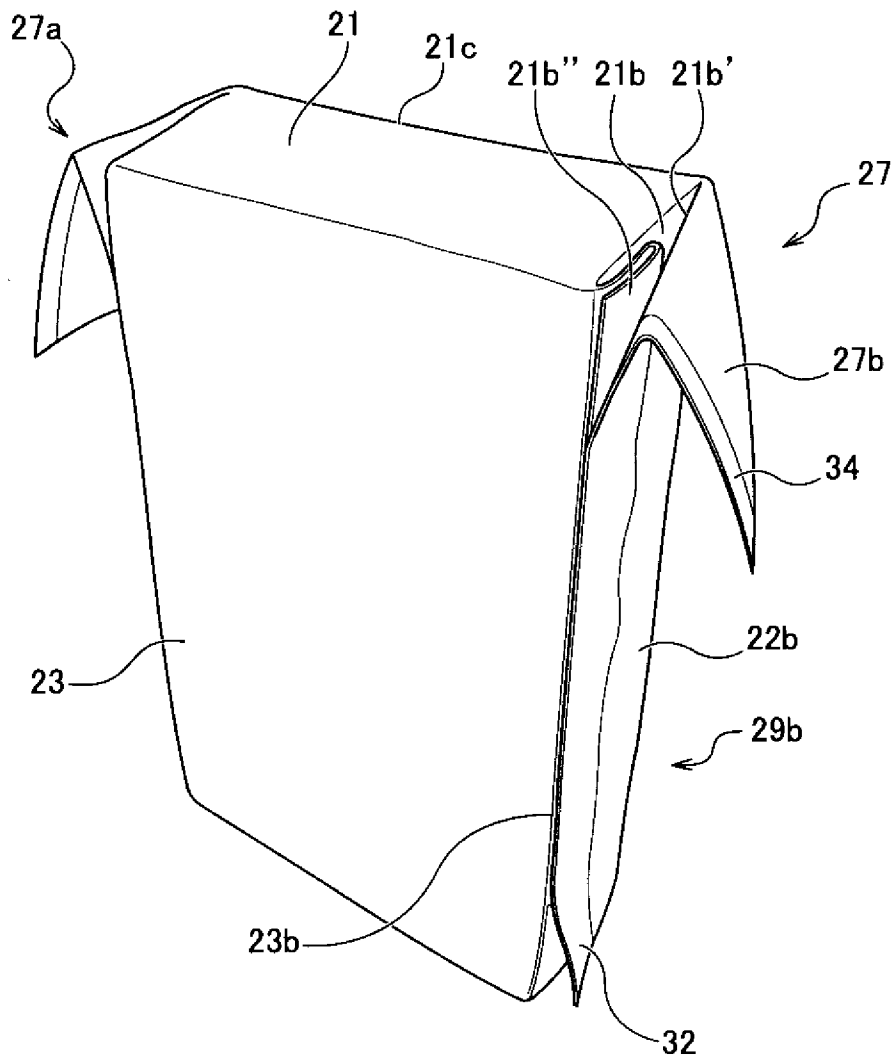
[図14]



[図15]



[図17]

70

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/055540

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

B65D85/10(2006.01) i, B65D75/12(2006.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

B65D85/10, B65D75/12

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2015
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2015	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2015

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X A	CD-ROM of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 58408/1993 (Laid-open No. 28068/1995) (Toppan Printing Co., Ltd.), 23 May 1995 (23.05.1995), paragraphs [0023] to [0031]; fig. 2 (Family: none)	1-4, 9-15 5-8, 16
X A	JP 5196688 B2 (Japan Tobacco Inc.), 15 May 2013 (15.05.2013), paragraphs [0028] to [0042]; fig. 4 to 7 & US 2012/0111746 A1 & WO 2011/007422 A1 & EP 2455302 A1 & CN 102470973 A	1-2, 4, 9-15 3, 5-8, 16

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
08 May 2015 (08.05.15)

Date of mailing of the international search report
19 May 2015 (19.05.15)

Name and mailing address of the ISA/
Japan Patent Office
3-4-3, Kasumigaseki, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-8915, Japan

Authorized officer

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2015/055540

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2002-264949 A (Masato KAIZUKA), 18 September 2002 (18.09.2002), paragraphs [0009] to [0013]; fig. 2 to 5 (Family: none)	5

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (I P C))

Int.Cl. B65D85/10(2006.01)i, B65D75/12(2006.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (I P C))

Int.Cl. B65D85/10, B65D75/12

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 5 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 5 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 5 年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X A	日本国実用新案登録出願 5-58408 号 (日本国実用新案登録出願公開 7-28068 号) の願書に添付した明細書及び図面の内容を記録した CD-ROM (凸版印刷株式会社) 1995.05.23, 段落【0023】-【0031】、第2図 (ファミリーなし)	1-4, 9-15 5-8, 16
X A	JP 5196688 B2 (日本たばこ産業株式会社) 2013.05.15, 段落【0028】-【0042】、第4-7図 & US 2012/0111746 A1 & W0 2011/007422 A1 & EP 2455302 A1 & CN 102470973 A	1-2, 4, 9-15 3, 5-8, 16
A	JP 2002-264949 A (貝塚 正人) 2002.09.18, 段落【0009】-【0013】、第2-5図 (ファミリーなし)	5

☐ C 欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

0 8 . 0 5 . 2 0 1 5

国際調査報告の発送日

1 9 . 0 5 . 2 0 1 5

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (I S A / J P)

郵便番号 1 0 0 - 8 9 1 5

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

3 N

3 7 4 3

高橋 裕一

電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 3 6 1